

(関係部署等にご回覧下さい。)

建設ロボットフォーラム 2007 参加のご案内

会 期： 2007年(平成19年)9月6日(木)

第1部(講演) 13:30~17:00

第2部(懇親会) 17:10~18:30

会 場： 機械振興会館 地下2階ホール

(東京都港区芝公園3-5-8、TEL:03-3434-8216)

(都営三田線御成門駅下車徒歩8分、東京メトロ日比谷線神谷町駅下車徒歩8分、

都営大江戸線赤羽橋駅下車徒歩10分、都営浅草線・大江戸線大門駅下車徒歩12分)

主 催： 建設ロボット研究連絡協議会

((社)土木学会、(社)日本建築学会、(社)日本ロボット学会、(財)先端建設技術センター、
(社)日本建設機械化協会、(社)日本ロボット工業会)

参加費： 5,000円(懇親会は主催者招待のため無料です。)

定 員： 200名(定員になり次第締め切らせて頂きます。)

趣 旨：

今般、(社)土木学会、(社)日本建築学会、(社)日本ロボット学会、(財)先端建設技術センター、(社)日本建設機械化協会、および(社)日本ロボット工業会の6団体で構成され、建設ロボットの研究・開発、普及の推進等を目的とした「建設ロボット研究連絡協議会」の主催による「建設ロボットフォーラム2007」を開催することになりましたので、ここにご案内申し上げます。

我が国におけるロボット技術(RT)、情報処理技術(IT)などの急速な進歩は、従来極めて困難とされていた建設工事の分野における高度な自動化・ロボット化の実現を可能にしました。

また、建設分野における自動化・ロボット化への着実な歩みのもと、建設ロボットに対する社会的ニーズも高まり、現在はその特長を生かした効果的な活用が強く望まれています。

このような背景のもと、我が国における土木・建築をめぐる諸問題を踏まえて建設分野へのロボット導入の課題と将来を展望いたします。

本フォーラムでは、建設ロボットへの適用が期待される最先端の技術研究の現状とその成果について、我が国の当該分野の研究を代表する先生方にご講演を頂きます。

さらに、特別講演として(独)日本原子力研究開発機構の大川慶直氏に「高度電子社会における、土木・建築構造物の現状と課題」と題してご講演頂く予定です。

関連する各分野における関係各位の積極的なご参加を頂きますよう、お願い申し上げます。

~~~~~ **建設ロボットフォーラム2007参加申込書** ~~~~~

\* 必要に応じて申込書をコピーし、1人1葉でFAX 又はE-mailにてお申し込み下さい。

(社)日本ロボット工業会 建設ロボットフォーラム事務局 行

(FAX:03-3578-1404, E-mail: forum@jara.jp)

ウェブからもお申し込みいただけます(<http://www.jara.jp/pressrelease/news/2007form.html>)。

申込締切：平成19年8月31日(金)必着

|                 |                                                            |
|-----------------|------------------------------------------------------------|
| (フリガナ)<br>機 関 名 |                                                            |
| 所属・役職           |                                                            |
| (フリガナ)<br>氏 名   |                                                            |
| 住 所             | 〒                                                          |
| T E L           |                                                            |
| F A X           |                                                            |
| E-mail          |                                                            |
| 必要書類            | 必要なものに をお付け下さい。<br>1. 請求書      2. 見積書      3. 納品書      通ずつ |

なお、お申込を確認の後、参加費のお振込銀行口座をお知らせするとともに必要書類・登録証をお送り致します。

(関係部署等にご回覧下さい。)

## - プログラム -

(都合により講演題目等の一部変更があることをお断りいたします。)

### < 第1部：講演 >

(司会：酒向信一((株)フジタ))

・ 13:30～13:40 **開会挨拶**(神崎正 建設ロボット研究連絡協議会会長/香川大学)

・ 13:40～14:40 **特別講演**(60分)

題目：「高度電子社会における、土木・建築構造物の現状と課題」

講師：(独)日本原子力研究開発機構・大川慶直氏

概要：電子機器の高度化と開発された性能を利用した高度電子化では、高性能機器の高性能化と、電子機器環境等への影響が多く分野で問題となっている。このような高度電子化社会における現状と課題を踏まえて、無線、通信技術の動向と問題点、発電、電力に関する裏話や、新エネルギーの動向など、ITに関する豊富な話題を提供して頂く。

・ 14:40～15:20 **一般講演**(40分)

題目：「建設ロボットと環境知能化」

講師：(独)産業技術総合研究所・谷川民生氏

概要：ICTタグから物体の知識を獲得して、ロボットを動かしたり、人間生活環境に様々な機器を埋め込み、これらの機器同士を空間機能モジュールを用いて無線通信で接続し、人間とロボットに対して、物理的・情動的に支援する環境型ロボットシステムの紹介と建設分野への適用について述べる。

・ 15:20～15:30 **休憩**(10分)

(司会：田沢雄二郎((株)IHI))

・ 15:30～16:10 **一般講演**(40分)

題目：「最新のIT技術を駆使した大規模土工(小丸川発電所上部ダム工事)」

講師：鹿島建設(株)・植木睦央氏

概要：九州電力(株)が宮崎県に建設中の小丸川発電所の、三次元ダム設計施工支援システム(3D-CAD)、三次元ワンマン測量システム、ダンプトラックナビシステム、三次元ブルドーザー、締め固め自動化システムなど、ITを駆使した最新の大規模土工事です。特に、IT施工システムを中心に、重機土工事の設計から施工までを総合的に管理するIT施工技術を紹介する。

・ 16:10～16:50 **一般講演**(40分)

題目：「吹付けアスベストのクローズ型剥離処理システムの開発」

講師：(株)竹中工務店・星野春夫氏

概要：多自由度マニピュレータの遠隔操作により、鉄骨梁等に吹付けられた石綿含有耐火被覆を、部分的に囲ったチャンバ内で飛散させることなく安全に剥離し、約1/3に圧縮して減容化するクローズ型処理システムを開発し、実大規模の実証実験の結果とその効果について紹介する。

・ 16:50～17:00 **開会挨拶**(新井健生 建設ロボット研究連絡協議会副会長/大阪大学)

### < 第2部：懇親会 >

(司会：前田純一郎(清水建設(株)))

・ 17:10～18:30 **懇親会**(80分)(於：ニュートーキョー・機械振興会館 地下3階)

### << 問合せ先・申込先 >>

社団法人 日本ロボット工業会 建設ロボットフォーラム事務局

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館

TEL: 03-3434-2919 FAX: 03-3578-1404 E-mail: forum@jara.jp

URL: <http://www.jara.jp/pressrelease/news/070711.html>